

ホームページ保守メンテナンス利用規約

1) 用語の定義

発注者とは

ホームページの更新を目的として、Knet 株式会社(以下、当社という)に業務を委託するものをいう。

● コンテンツとは

当利用規約において、コンテンツとは、テキスト、画像、動画など発注者から支給されたホームページの更新を目的とした素材を指すものとする。

● CMS とは

CMS(Contents Management System コンテンツ・マネジメント・システム)とは、Web サイトのコンテンツを構成するテキスト、画像、動画、デザイン・レイアウト情報(テンプレート)などを一元的に保存・管理するシステムを指すものとする。

本項では、以下に分類されるシステムは CMS に該当するものとする。

- ・ブログ投稿システム(例: Wordpress、R-CMS)、
- ・EC 構築のためのシステム(例: EC-Cube)
- ・ショッピングモール(例: 楽天 RMS、Yahoo ストアクリエイターPro、アマゾン AWS、WOW!manager、Qoo10 Sales Manager)
- ・ショッピングサイト作成(例: Make Shop、shopserve、color me)
- ・課金決済システム(例: BASE、STORES)

● データベースとは

Wordpress を管理する MySQL を指すものとする。MySQL 以外のデータベースは、当規約においては特段の契約を結ばない限り、サポート対象外とする。

● アクセスログ解析ツールとは

・Google Analytics を指すものとする。Google Analytics 以外のアクセス分析ツールは、当規約においては特段の契約を結ばない限り、サポート対象外とする。

● 基本的な SEO 対策とは

Google Search Console の登録、sitemap.xml の設置、Favicon やタッチアイコンの設置など HP を公開後、検索ロボットを受け入れるために必要な基本的な SEO のための作業を指します。

● 本格的な SEO 対策とは

アクセスログ分析等に基づくキーワードの文章内への組み込み、ランディングページの作成などページビュー数や売上を増加させるための本格的な作業を指します。

● コンテンツの更新作業とは

発注者から支給された画像や動画コンテンツを最適な形状に加工し、サイズ、容量に加工し、発注者の指定するホームページに掲載する作業をいう。

● CMS やデータベースの更新とは

発注者のホームページの PHP、Wordpress ならびに MySQL を始めとする CMS やデータベースを最適な状態を維持するための更新作業をいう。

● セキュリティの最適化とは

サイト全体の SSL 化(=http と https が混在したミックスコンテンツの排除)、Wordpress の管理画面を保護するプラグイン(例: SiteGuard)の最適化、問い合わせフォームのスパム対策(例: Google reCAPTCHA の導入)など、ホームページへの不正な侵入を防ぐための最適な措置をさす。

2) 保守メンテナンスの範囲

特段の契約がない限り、保守メンテナンスの範囲は以下とします。

- ・コンテンツの更新作業
- ・CMS やデータベースの更新作業
- ・アクセス解析ツールなどの集計と報告
- ・基本的な SEO 対策
- ・更新方法の電話・メールによるサポート
- ・セキュリティ状況の最新化

3) 2)保守メンテナンスに含まれない作業

特段の契約がない限り、以下の作業は保守メンテナンスの範囲外とします。

- ・SEO 対策などのコンサルティング
- ・広告バナー等の作成
- ・本格的な SEO 対策

4) コンテンツと知的財産権

発注者は、あらかじめ他社の知的財産権(著作権、知的財産権、商標権)ならびに名誉やプライバシーを侵害していないことを確認したうえでコンテンツを支給するものとする。

万一、ホームページ掲載後に本項に違反したコンテンツの掲載が明らかになった場合、発注者はすべての責任を負うものとし、あらかじめ、明確に違反事項を認識していた場合を除き、当社はその責任を負わないものとする。

5) 免責事項

当社の責に帰すべき事由により、ホームページの更新が適切に行われなかった際、当社はすみやかにあるべき状態への修正業務を無償で行うものとする。発注者から相当な期間、督促を複数回にわたって行ったにも関わらず、更新が行われなかった場合を除き、当社はホームページの更新に関する損害において、責任を負わないものとする。